

＜地方創生への取組み＞

「第9回ネットワーク商談会 IN 大阪」の開催について

株式会社百五銀行(頭取 伊藤 歳恭)は、2018年11月2日(金)に、全国の地域金融機関13行と共催で「第9回ネットワーク商談会 IN 大阪」を開催いたします。

本商談会は商圏が異なる地域金融機関が連携し、新たな商流を創出することを通じて、地域経済の活性化につなげていくことを目的としています。

➤ 全国各地の「食」の魅力が集結した商談会

商談会には、全国各地の特色ある食材などを取り扱う売り手企業95社と、関西圏を中心としたスーパー、百貨店などの買い手企業44社が集結します。事前に商談希望をヒアリングし、個別に商談をセッティングすることで、成約率の向上を図り、有意義な商談をサポートします。

➤ 過去最多の金融機関14行が連携！

今回初参加となる「四国アライアンス」をはじめ、過去最多となる全国14行の地域金融機関が連携し、出展企業を募りました。本商談会を通じて、お取引先企業や地方の魅力あふれる企業の「食」に関するビジネスマッチングを後押しします。

記

【商談会概要】

イベント名	第9回ネットワーク商談会 IN 大阪
開催日時	2018年11月2日(金) 10:30~17:00
開催場所	マイドームおおさか 1階 展示ホールA (大阪市中央区本町橋2-5)
主催	関西アーバン銀行、近畿大阪銀行、みなと銀行
共催	百五銀行、大垣共立銀行、第四銀行、トマト銀行、福井銀行、北越銀行、埼玉りそな銀行、四国アライアンス (伊予銀行、阿波銀行、四国銀行、百十四銀行)
売り手企業	95社(予定)
買い手企業	44社(予定) ※関西圏のスーパー、百貨店、卸売業、外食業者などが参加予定
主な出展商材	地域の特産物などを使った水産加工品や乾物などの食材、食品

以上